

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 東北ミサワホーム株式会社

コード番号 1907 URL <http://www.tohoku.misawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 春夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 福田 好史

TEL 022-724-3301

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年3月期第1四半期	5,144	3.8	△696	—	△748	—	△748	—
21年3月期第1四半期	4,953	—	△697	—	△755	—	△1,391	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△29.94	—
21年3月期第1四半期	△62.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年3月期第1四半期	23,773	2,872	12.1	114.86
21年3月期	25,359	3,590	14.2	143.55

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 2,872百万円 21年3月期 3,590百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期	19,300	18.2	120	—	20	—	5	—	0.20
連結累計期間	38,000	8.2	260	—	30	—	10	—	0.40
通期									

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 25,015,532株 21年3月期 25,015,532株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 4,754株 21年3月期 4,634株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 25,010,862株 21年3月期第1四半期 22,131,323株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、長引く景気低迷による個人消費の冷え込みが続くなど依然として回復感の感じられない状況が続いております。当社グループの営業地域である東北地方も、4～6月の住宅着工戸数が前年同期比21.5%の減少となるなど、当社を取り巻く環境はさらに厳しさを増しております。

このような事業環境の中、戸建事業においては、ゼロCO2・ゼロエネルギー住宅「SMART STYLE ZERO」の発売、プラス70万円で太陽光発電システムが付けられる「スマートECOライフ」キャンペーン、リフォーム事業においても「楽々ECOライフ」キャンペーンを展開するなど、環境に優しい住まいづくりを行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の連結業績につきましては、売上高は51億44百万円（前年同期比3.8%増）、営業損失は6億96百万円（前年同期は6億97百万円の損失）、経常損失は7億48百万円（前年同期は7億55百万円の損失）、四半期純損失は7億48百万円（前年同期は13億91百万円の損失）となりました。

当社は、平成20年10月1日付で㈱ミサワホーム福島と合併しておりますが、上記の前年同期比には同社の実績を含んでおりません。

当第1四半期連結会計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

①戸建事業

戸建事業は、売上高38億81百万円（前年同期比3.4%増）、営業損失7億51百万円（前年同期は7億1百万円の損失）となりました。

②リフォーム事業

リフォーム事業は、売上高11億15百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益44百万円（前年同期比126.3%増）となりました。

③不動産派生事業

不動産派生事業は、売上高1億24百万円（前年同期比90.8%増）、営業利益15百万円（前年同期比189.1%増）となりました。

④保険代理店事業

保険代理店事業は、売上高16百万円、営業利益12百万円となりました。なお、同事業につきましては前第2四半期連結会計期間より独立したセグメントとしたため前年同期比較を記載しておりません。

⑤その他事業

その他事業は、売上高26百万円、営業損失7百万円となりました。なお、前第1四半期連結会計期間には、その他事業に保険代理店事業が含まれているため前年同期比較を記載しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は237億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億85百万円減少いたしました。主な要因は、現金預金の減少16億90百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少3億56百万円、たな卸資産の増加4億82百万円等によるものであります。

負債総額は209億円となり、前連結会計年度末に比べ8億68百万円減少いたしました。主な要因は、工事未払金の減少18億40百万円、短期借入金金の増加3億11百万円、未成工事受入金の増加17億69百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,291	3,981
受取手形・完成工事未収入金等	184	540
たな卸資産	14,051	13,569
その他	658	766
貸倒引当金	△16	△33
流動資産合計	17,168	18,823
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,935	2,935
その他(純額)	2,213	2,232
有形固定資産計	5,148	5,167
無形固定資産	36	37
投資その他の資産		
投資有価証券	711	687
その他	852	784
貸倒引当金	△145	△140
投資その他の資産計	1,419	1,331
固定資産合計	6,604	6,535
資産合計	23,773	25,359
負債の部		
流動負債		
工事未払金	2,478	4,318
短期借入金	12,041	11,730
未払法人税等	23	60
未成工事受入金	3,123	1,354
賞与引当金	104	183
完成工事補償引当金	87	93
その他	1,798	2,640
流動負債合計	19,655	20,381
固定負債		
長期借入金	205	342
退職給付引当金	352	352
役員退職慰労引当金	84	82
その他	603	609
固定負債合計	1,245	1,386
負債合計	20,900	21,768

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	2,720	2,720
利益剰余金	△3,988	△3,239
自己株式	△1	△1
株主資本合計	2,908	3,656
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△35	△66
評価・換算差額等合計	△35	△66
純資産合計	2,872	3,590
負債純資産合計	23,773	25,359

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	4,953	5,144
売上原価	4,158	4,382
売上総利益	794	761
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	506	507
賞与引当金繰入額	73	67
役員退職慰労引当金繰入額	3	1
貸倒引当金繰入額	0	1
完成工事補償引当金繰入額	16	8
その他	892	869
販売費及び一般管理費合計	1,491	1,457
営業損失(△)	△697	△696
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	8	6
受取賃貸料	4	8
その他	23	20
営業外収益合計	39	38
営業外費用		
支払利息	89	85
その他	7	5
営業外費用合計	97	90
経常損失(△)	△755	△748
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3	12
その他	2	2
特別利益合計	6	14
特別損失		
固定資産除却損	—	11
たな卸資産評価損	619	—
その他	10	6
特別損失合計	629	18
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,378	△752
法人税、住民税及び事業税	11	5
法人税等調整額	1	△9
法人税等合計	12	△3
四半期純損失(△)	△1,391	△748

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△1,378	△752
減価償却費	49	60
負ののれん償却額	△1	△1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△12
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△93	△79
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△7	△6
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	1
受取利息及び受取配当金	△11	△9
支払利息	89	85
投資有価証券評価損益 (△は益)	10	5
固定資産処分損益 (△は益)	—	11
たな卸資産評価損	675	75
売上債権の増減額 (△は増加)	443	355
営業貸付金の増減額 (△は増加)	13	149
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△957	△553
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,198	△2,243
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	950	1,768
その他	△167	△401
小計	△1,575	△1,547
利息及び配当金の受取額	11	9
利息の支払額	△93	△87
法人税等の支払額	△59	△58
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,716	△1,683
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37	△54
その他	27	△86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,245	311
長期借入金の返済による支出	△153	△177
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,091	133
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△635	△1,690
現金及び現金同等物の期首残高	4,367	3,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,732	2,291

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	戸建事業 (百万円)	リフォーム 事業 (百万円)	不動産派 生事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社(百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上 高	3,752	1,112	65	23	4,953	—	4,953
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	28	28	(28)	—
計	3,752	1,112	65	51	4,981	(28)	4,953
営業利益又は営業損失 (△)	△701	19	5	20	△655	(41)	△697

(注) 1 事業区分の方法

販売方法及び商品の存在形態の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分別の主要な商品等は次のとおりであります。

事業区分	主要商品及び事業内容
戸建事業	木質及びセラミック住宅の建築請負 土地付分譲住宅の販売及び施工 土地付注文住宅の販売及び施工 分譲宅地の販売
リフォーム事業	増築・リフォーム工事等
不動産派生事業	建築確認申請業務 不動産仲介 中古不動産売買 賃貸住宅の管理
その他事業	特殊建築物の建築請負 固定資産のリース 保険代理店業務 金融事業 住宅設備・家具等の販売

3 会計処理の方法の変更

(ミサワホームグループ(以下MGという)における会計処理方法の見直し)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」3.(1)に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、MGの内部統制強化の一環として、MG内における会計処理方法が見直され、更なる統一が図られました。これに伴い当社も以下のとおり会計処理を変更しております。従来、営業外収益として計上しておりました保険代理店手数料収入及び事務代行等手数料収入は、売上高として計上することとしました。また従来、販売費及び一般管理費として計上しておりました建築確認申請代行費用は、売上原価として計上することとなりました。これらの変更により、営業利益が、その他事業で21百万円増加しております。

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」3.(2)に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業損失が、戸建事業で38百万円増加しております

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	戸建事業 (百万円)	リフォーム事業 (百万円)	不動産 派生事業 (百万円)	保険代理 店事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	3,881	1,115	124	16	5	5,144	—	5,144
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	21	21	(21)	—
計	3,881	1,115	124	16	26	5,165	(21)	5,144
営業利益又は営業損失(△)	△751	44	15	12	△7	△685	(10)	△696

(注) 1 事業区分の方法

販売方法及び商品の存在形態の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分別の主要な商品等は次のとおりであります。

事業区分	主要商品及び事業内容
戸建事業	木質及びセラミック住宅の建築請負 土地付分譲住宅の販売及び施工 分譲宅地の販売
リフォーム事業	増築・リフォーム工事等
不動産派生事業	建築確認申請業務 不動産仲介 中古不動産売買 賃貸住宅の管理
保険代理店事業	保険代理店業務
その他事業	特殊建築物の建築請負 固定資産のリース 金融事業 住宅設備・家具等の販売

3 事業区分の変更

これまで保険代理店業務を「その他事業」の一部としておりましたが、営業損益に占める比率が高まったことから前第2四半期連結会計期間より「保険代理店事業」として独立したセグメントとし、変更を行っております。

なお、従来のセグメント区分により計算した場合の当第1四半期連結累計期間の事業の種類別セグメント情報の要約は以下のとおりであります。

売上高	戸建事業	3,881百万円
	リフォーム事業	1,115
	不動産派生事業	124
	その他事業	43
	消去又は全社	△21
	計	5,144
営業利益又は 営業損失(△)	戸建事業	△751百万円
	リフォーム事業	44
	不動産派生事業	15
	その他事業	5
	消去又は全社	△10
	計	△696

〔所在地別セグメント情報〕

該当事項はありません。

〔海外売上高〕

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 受注状況

当第1四半期連結会計期間における事業の種類別セグメントごとの受注状況は次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	期中受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	期末受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
戸建事業	4,808	98.1	10,412	103.5
リフォーム事業	1,776	157.5	697	98.5
その他事業	237	—	237	791.2
合計	6,822	113.1	11,347	105.1

(注) 1 不動産派生事業、保険代理店事業については、受注を伴う事業ではないため、記載しておりません。

2 上記金額に消費税等は含まれておりません。